



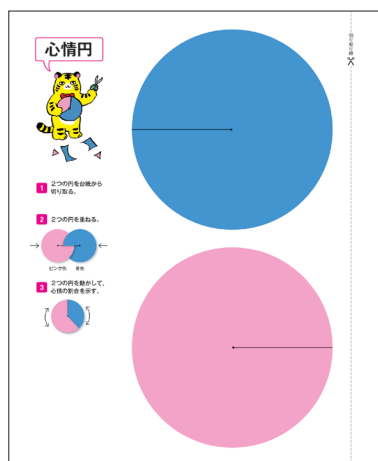
# 先生がたの授業づくりを支援する

「新訂 新しい道徳」には、先生がたの授業づくりを支援する教具をご用意しています。

## 心情円

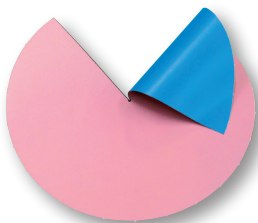
教材中の登場人物や自己の心の葛藤を、2つの色の割合で表す教具です。言葉では表現しにくい微妙な心情や思考の変化を可視化することにより、自分の中にある揺れ動く気持ちとの自己対話が可能となります。また、ほかの人の心情や考えも可視化されるため、より活発な話し合いを行うことができます。

「新訂 新しい道徳」では、心情円の色を3学年で統一し、1年生で身につけた色の感覚で3年間使えるようにしました。さらに裏面にも



各学年巻末

着色をすることで、後ろからも割合が見えるようにしました。



## ホワイトボード用紙

グループで出た意見を書きとめたホワイトボード用紙を黒板に貼り出し、クラスで意見を交流するなどの使い方ができます。ホワイトボード用のペンを使うことで、何度も書いたり消したりすることができます。



- 🐯 ホワイトボード用紙は教科書巻末についています。
- 🐯 教師用指導書には、専用のケースに入ったホワイトボード用のペンが10本付属する予定です。



## 先生がたの声

生徒の頭の中を「見える化」する際に心情円を活用しています。ペアワークやグループワークでは、心情円を材料にお互いの考えを比べることができるため、生徒の間で自然に会話が始まります。言葉がうまく出てこない

ときに、心情円を示しながら考えを説明している姿も見られました。

先生にとっても、生徒の考えが見えるので、その後の授業が進め

やすくなる利点があります。

心情円は、葛藤場面に限らず、選択をする場面でも活用できます。生徒たちは、これから進路などの答えのない問いに対して、何度も選択をしなければなりません。考えが2つ、3つあり、どちらがより強いのかを考える際に、心情円を使った経験が「生きて働く道徳性」として役立ちます。

